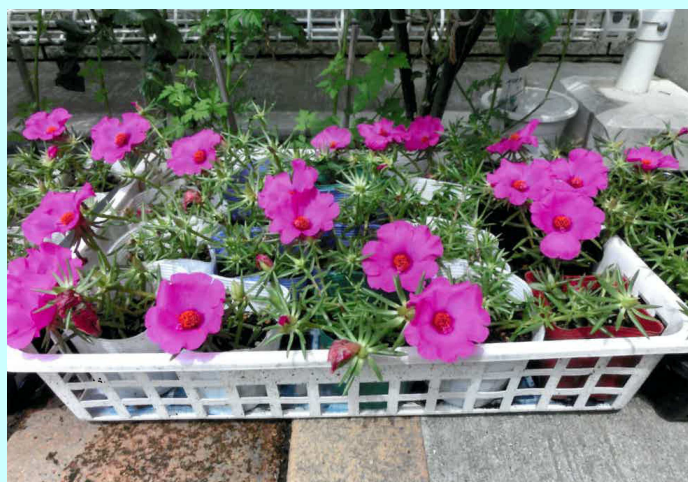


緑のカーテン取り組み情報



お名前	小松 和美 (南アルプス市)		
育てた植物の種類	シャインマスカット、キャンベル、巨峰、スチューベン、ベリーA、ゴーヤ		
設置場所	住宅の南側に幅 400m 長さ 18m17cm で東側に伸びている		
カーテンの大きさ	高さ : 約 5.3m , 幅 : 約 18.17m (葡萄)	取り組み年数	葡萄・4年目
	高さ : 約 3m+2m , 幅 : 約 11.4m (ゴーヤ)		ゴーヤ・10年目

緑のカーテンの効果

今年はゴーヤは10年目、葡萄は4年目になります。毎年2本ずつ葡萄苗を頂いて植えていましたが6本が限度と感じてこの葡萄の木を大切に育ててゆきたいと考えています。

年毎に地球温暖化が進み猛暑の八月は南側面の葡萄の葉は枯葉が目立ちました。

しかし天井に面した上の葉は成育が激しく強烈な太陽を遮って昼間では日漏れ日の林の中に居る心地がします。

電力の消費量については主人が七月末に病気を発症し自宅で1日中冷房を付けっぱなしで休んでおりましたので、昨年の八月に比べ 1,173 円上昇しました。

葡萄棚の下のプランターや鉢に植えた花々は夏の強烈の太陽を遮って程良く花を咲かせてくれます。暑さの中緑や花は私の生きがいです。

育てる際の工夫・苦労

蔓性植物に魅せられた豊かなくらしと緑のカーテンの中でモロッコ、つるありいんげん、きゅうり、スイトピー、琉球朝顔、大輪朝顔、姫雀うり、風船かずら等育てました。土は一度シーズンが終わると全部深さ 200m 位掘り上げてふるいでふるって根や枝石などを取り除き前回掘り上げた土をふるっておいて配合肥料を入れて使います。その場合新しい培養土は古い土に半分程度混ぜます。

水は暑い日は日に2回普通は日に一度です。葡萄やゴーヤ野菜やプランターには藁を2束ずつ束にして敷いてやりませす。これで水分の蒸散が防げます。

配合肥料については野菜は2週間に一度、花は月に1度追肥します。

又野菜苗は病気に強い雨に、強い苗を買うと消毒しなくても良いですし薬剤を使う場合スプレーの薬剤を使用します。

感想・楽しみ方など

葡萄やゴーヤ、きゅうりや茄子ピーマンなどは知人や近所の人市役所や社協の人達にも差し上げて喜ばれました。又写真を写したり絵手紙に描いたり俳句に詠んで今年はNHK俳句で秀作を頂きました。

NHK俳句投句作品

「剪定の 葡萄の樹液 光る朝」

これは2月4日立春の朝、葡萄の剪定をした峠の情景です。剪定した木の口から栄養をいっぱい蓄えた透きとおった樹液がたえまなく流れ落ち来年は一月中の寒中早くに剪定した方が良いではないかと感じました。

主人の病気で植物に手が入らない時季が一時ありましたが地域に葡萄を育てている人が居ると聞いて実の付き方をもっとくわしく教えてもらいながら育てたいと考えております。又社協のボランティア交流会に花苗 180 株提供、ことぶき勸学院にも花苗 100 株も。